

バス加速度モニタシステム

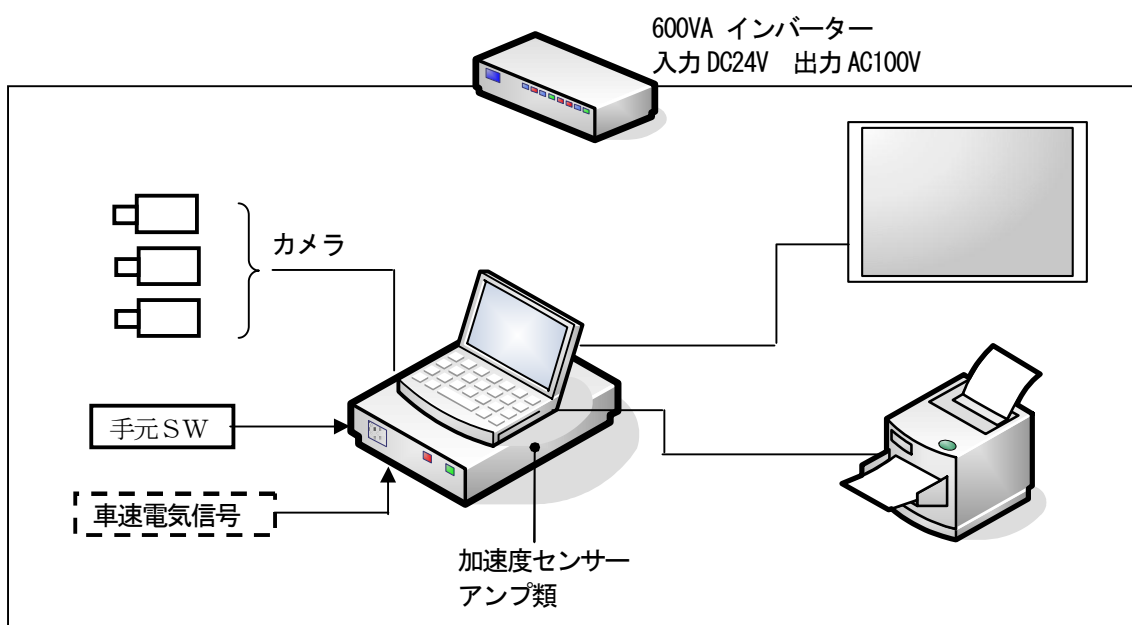
QK-BSMTR-02

概要

本システムはバスの車内事故防止の為に運転評価システムで、前後（Y軸）左右（X軸）の加速度センサと車速センサにより、急発進、急ブレーキ、急ハンドルといった運転情報がリアルタイムに表示することが可能です。モニタ画面にはレーダーチャートと各軸のトレンドグラフを表示。サンプリング周波数は5Hz。予め許容揺れ幅を設定おくことにより、設定以上の揺れを検知している間、ブザーを鳴らします。

その他、WEBカメラ（運転者、運転者足元、前方視界）を設置し、加速度データとリンクして映像情報もモニタに表示します。モニタリングしたデータはPCに蓄積され、後から読み出し表示することができます。バス内には大型モニタを用意し、研修中も確認することが可能です。

機器構成

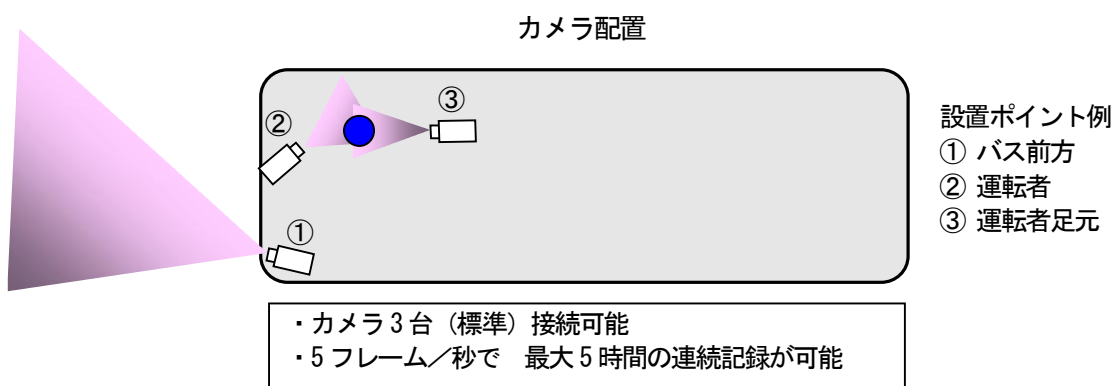


バス加速度モニタ装置	2軸加速度、車速信号入力表示、ブザー、除振機能
計測PC	データ収録、モニタ表示、揺れ判定
手元SW	計測開始/終了SW、条件SW
WEBカメラ	運転者、運転者足元、前方画像キャプチャ
車載用インバータ	各電源供給
20インチモニタ	PC画面を運転者後ろに設置（閲覧用）
プリンタ	研修データの印刷（インクジェット）

概略機能

- A) 2軸の加速度センサでバスの状態を計測（前後左右の揺れ、傾き）
- B) 設定幅を設けることによりブザーによる発報が可能
- C) 車速信号を入力することにより車速も表示対応が可能
- D) WEBカメラによる映像のキャプチャ表示（3箇所）
- E) レーダーチャート（軌跡描画機能）、各軸トレンドグラフ表示
- F) 研修者リスト設定機能（組織名、名称など）
- G) 試験結果の保存、印刷

カメラ配置イメージ



装置及びモニタ画面例



九州計測器株式会社

〒812-0015 福岡市博多区山王1丁目6-18

TEL 092-441-3200 FAX 092-441-3264

<http://www.qk-net.co.jp>